



新しい年を迎えて

三篠地区社会福祉協議会

会長 水戸川 旭

新年あけましておめでとうございます。

平素は三篠地区社会福祉協議会(三篠社協)の実施する事業及び活動にご理解ご協力を賜り、心からお礼を申し上げます。

当社協に関係する各種団体が計画し実施する様々な行事は、平成28年度も予定以上の盛況裡に実施することができました。ご関係の皆様のご尽力ご協力を、そしてご指導に心から感謝申し上げます。

今号では「地域子どもたちの地域での活動(社会貢献)」について、報告させていただきます。」

1. 中広中学校生徒さんご参加の活動

- ・三篠地区公衆衛生推進協議会及び町内会の地域住民と一緒に「地区一斉清掃」奉仕活動(7月28日(木)9:00~)を実施。
- ・三篠地区民生委員児童委員及び地域の町内会有志の皆様と一緒に、JR横川駅前周辺での「赤い羽根」共同募金街頭活動(11月8日、11日)を実施。

2. 三篠小学校

- ・6年生の町発見活動：自分たちの町の現況等
- ・第11回学習発表会(11月5日(土))：3年生—三篠のやさしさ、6年生—横川今昔物語(私たちの故郷)

こうした活動を通じ、「元気な三篠っ子」は地域の大きな財産であり、成長が楽しみであり、それぞれが輝いてもらいたいと思うと同時に、地域は一つ、三篠は一つという思いを強く認識しました。

「みんなで支え合う最高のまち みささ」の更なる進化を目指し、皆様と共に元気で楽しく、奉仕を進めたいと思います。

すべてに感謝!



公民館まつり交通整理ボランティア



会長就任のご挨拶

三篠地区民生委員・児童委員協議会

会長 久保田 蓋世

平成28年12月に若宮 登会長の後任として、会長に就任いたしました。

昨今は、少子高齢化の進む社会・若者等の正規雇用の困難・ひとり暮らし高齢者の孤立・子どもの貧困の増加等々、社会福祉の視点で取り組むべき課題の多い時代と言えましょう。

このような時に、会長職という重い職責を引き受けることは、身の引き締まる思いですが、幸いにも有能な委員の方たちに囲まれておりますので、民生委員・児童委員一丸となって活動して参る所存です。

皆様ご存じのように、民生委員は、厚生労働大臣から委嘱され、地域で、常に住民の立場で相談に応じ、必要な援助を行い、社会福祉の増進に努め、児童委員を兼ねています。児童委員は、地域子どもたちが元気に安心して暮らせるよう、子どもたちの見守りなどの支援を行います。

三篠社協会員の皆様におかれましても、私たちの活動に、ご理解とご支援よろしく申し上げます。

ご存じですか?

公民館で本が借りられること

三篠公民館

三篠公民館1階ロビーには、2000冊以上の育児・園芸・歴史・スポーツなどに分類された蔵書を有した図書コーナーがあります。

毎月市立図書館から100冊程度配本され次第、蔵書の入れ替えを行ない、その入れ替え作業や整理整頓は図書ボランティアの協力によって行われています。

読みたかったあの作品や専門書が見つかるかもしれません。また、読みたい本がなかった場合でも、中央図書館から配本してもらう「リクエスト図書」制度を利用することができます。これは公民館の受付時間内に取り扱っていますので、お気軽に窓口へお声がけください。

子どもさん向けの図書については、乳幼児向けの絵本や紙芝居、小学生1・2年、3・4年、5・6年と対象年齢別で分類されていますので、お子さまやお孫さんの年齢に合わせて、図書を借りられてみてはいかがでしょうか。

三篠公民館に来館された際は、読んでみたい本をぜひ探してみてください。



地域の皆様とともに

広島市立三篠小学校

校長 市川 博登

三篠地区社会福祉協議会の皆様には、平素より本校の教育活動に対しまして、ご支援・ご協力をいただき、厚く御礼申しあげます。皆様には、「地域の子どもは地域で育てる」「子どもは地域の宝である」といつも子どもたちを温かく見守っていただき、心より感謝いたしております。

三篠地区は、太田川や三滝山などの自然環境、商店街などの施設、地域のよさを伝える人々等、地域には知的好奇心をふくらませるような出会いや体験活動ができる環境が豊富にあります。そこで本校では、三篠の町そのものを学習テーマとし、生活科や総合的な学習の時間に、三篠の地で生活しておられる人々からさまざまなことを学んでおります。

1・2年生は、「だいすきみささ」をテーマとして、地域の公園等の環境調べやお店で働く人々との触れ合い、3年生は、福祉施設を訪問したり、町にある人にやさしい設備を探索したりする「三篠のやさしさ」、4年生では、「三篠から考えるエコ～わたしたちのくらしを見つめよう～」とし、三滝山、太田川等の見学、5年生は、「三篠から平和を」とし、三滝寺、三篠神社、被爆樹木等の調べ学習や平和学習、6年生では、「共に生きる～三篠で生きる地域の人々に学ぼう」として、地域の方をゲストティチャーとしてお招きし、ふしぎ市やかよこバスなどの町おこしの歴史や人々の願いや思いを学んでいます。これらの学習を通して、子どもたちには、三篠に住む一員として地域を大切にしたいという態度を育てたいと考えております。

今後も地域の皆様のご協力を得て、「よく考え、心身ともにたくましく、心豊かな子ども」の育成に取り組んでいきたいと思っております。



みささ で 育てていただいています

広島市立中広中学校

校長 野澤 久美

三篠地区の皆様、平素より本校教育活動にご支援ご協力いただき厚くお礼申しあげます。

皆様には「チーム中広中」の一員として、いつも子どもたちと学校を温かく見守り応援していただき、心より感謝しております。

本校学区では、「地域に学び、地域で育つ『挨拶・掃除・感謝の心』」を基本方針として、小学校と中学校が連携し教育を進めています。小学校での丁寧なご指導により、学習と生活の基本を身につけ中学校に進学してくる子どもたちが、りっぱな社会人になれるよ

う鍛えていくのが中学校の役目だと考えています。

とりわけ、三篠地区においては、「横川ふしぎ市」「三篠公民館まつり」という地域を代表する二大行事の準備や運営に、本校生徒を受け入れていただいております。丁寧なご指導のもと、多くの生徒たちに様々な場面で役割を与えていただき、「中広中の生徒がいないと、これらの行事は成り立たない」とまで言っていたいただき、生徒たちは「自分は地域の役に立っている」ことを実感しております。この自己効力感、生徒たちの生きる力の源につながっているものと思っております。



横川ふしぎ市・三篠公民館まつりでのボランティア

さらに本年度本校では、まちづくり「教育の絆」プロジェクトを立ち上げ、試験週間に実施する放課後学習会に、地域の方生徒たちの勉強のサポートをしています。

「地域の子どもは地域で育てる」という大変恵まれた環境のもと、お陰様で生徒たちは故郷の温かさを感じながら、安心して社会へ出る準備をさせていただいております。

「みんなで 支え合う 最高のまち みささ」で、伝統を受け継ぎ、心身ともに健康で社会に役立つ自主的行動のできる生徒の育成をめざし、地域とともに歩む学校教育に取り組んでまいります。今度ともどうぞよろしく願いいたします。

平成28年度夏季球技大会

三篠学区子ども会育成協議会 会長 中江 正彦

昨年の7月3日みだしの大会を行いました。4月からチーム編成や日程などの打合せを開始、5月下旬には三篠小学校のグラウンドでチーム練習開始。指導者のもと各チームに別れ、週末の土・日約2時間の練習は悪天候なら中止になります。そんな一か月余りの中、選手・保護者・指導者が連帯感を持ち目標に向かって暑さにも負けず励んできました。

結果ですがソフトボール優勝は打越町、準優勝は横川新町・横川町2丁目の合同チーム、フットベースボール優勝は竜王町・横川町2丁目合同チーム、準優勝は横川町1丁目・三滝町の合同チームでした。閉会式の直後、猛烈な雨に見舞われましたが、運営に携わっていただいた子ども会体育部や審判団、各チームの指導者や保護者の方々、少年ソフトボールとスパイラルキッズの関係者など、様々な方のご協力でとりあ



ソフトボール、フットベースボール
優勝チーム

えず無事に終わることができました。

そして、各優勝チームは8月7日の第37回西区子ども会夏季球技大会へ向け、練習を重ねて参加しました。選手は多少緊張する場面などはありませんでしたが、フットベースボール優勝、ソフトボールでは準優勝とわが三篠学区は大健闘です。さらに9月11日に開催されました広島市の大会では両チーム参加し、フットベースボールは惜しくも予選リーグ敗退でしたが、ソフトボールはなんと準優勝しました。大会規定で西区準優勝は、次の県大会には進めませんでした。平成28年の夏を完全燃焼することができました。

平成29年も三篠学区夏季球技大会を行う予定です。地域の皆さまもぜひご来場いただいて、選手たちの熱いプレーをご声援していただけたらと思います。



三篠体協(体育部)活動報告

三篠学区体育協会 会長 滝山 瑞枝

平成28年度の主な活動

月日	行事名	特記事項
4/17	町民親善大運動会	優勝：横川1 準優勝：竜王町
5/15	体協総会	
5/22	西区民スポーツ大会	優勝：ペタンク部、 ソフトバレー部 準優勝：卓球部
6/5	ピンポン大会(個人戦)	
8/28	ペタンク大会(個人戦)	
10/10	歩け歩け運動 軽スポーツ体験会	体育の日行事
10/23	町対抗ソフトボール 大会	優勝：三滝町 準優勝：三滝観音台
1/15	新年互例会	平成29年度行事報告会
2/5	ファミリーウォーキングin MISASA	
3/12	ペタンク交流大会	

その他、カープ優勝パレード、男子駅伝大会の沿道整理、横川ふしぎ市のお手伝い等

町内会の合併と今後の活動

中広町三丁目町内会長 勝部 郁夫

当町内会は40数年にわたり、中広町三丁目東自治会として独自に活動してきましたが、縁あって4年前に合併し、町内会構成員が名実共に三篠社協内で二番目に多い「中広町三丁目町内会」となりました。

合併に際しましては、当時の町内会長及び民生委員の方々、さらには三篠社協会長から多大なご尽力を頂戴しましたこと、厚く感謝申し上げます。

さて、合併後の課題ですが、ますます進む少子高齢化社会の現実としては、町内会加入率の低下等によって、その運営が困難になりつつあることです。

その例として、町内会役員になる希望者が少なくなってきたり、子どもの人数も少なくなったりして、町内会主催の行事さえも実施できなくなる恐れが現実化していることです。

町内会の運営方針はそれぞれ町独自の有り様があるのが当たり前と思っていますが、町内会会員は老若男女を問わず、未来志向型で活動に自主的に参加することを肝に銘じて欲しいと願っています。

私たち役員は、町の特長を生かし、皆様の発想を大切にして、町内会運営に努力する所存です。

ANGEVIOLET広島2016シーズン報告

NPO法人広島横川スポーツカルチャークラブ 森島 誠司

なでしこリーグ2部2年目となった今シーズンは、前年5位の好成績から一転、最下位に甘んじ、チャレンジリーグへの降格と厳しい結果となりました。チーム発足から5年目となりましたが、改めて、勝負の厳しさ、チーム運営の難しさを感じさせられる年でした。一方で、下部組織であるU-18チームは広島県リーグAで見事優勝し、中国リーグ入替え戦に挑みました。惜しくも、レノファ山口レデース(山口県代表)に敗れ、2017シーズンの昇格とは成りませんでした。全日本ユースサッカー選手権中国地域大会では初優勝し、新年1月3日から堺市にて開催される全国大会に出場します！このユースチームには、三篠小学校でのスクールからステップアップしてきた選手もいます。普段、三篠小学校、中広中学校で練習を重ねる彼女達はまさにこの地域から羽ばたく、希望の星です。今後とも、トップチーム、ユースチーム、スクールのアンジュヴィオレファミリーへの暖かいご支援をお願い致します！

ANGEVIOLET広島 U-18/U-15



俳句「広島ランブル」の会

代表 児玉 瑠美子

俳句「広島ランブルの会」は自然・四季を愛でる事により、詩情を深め、俳句を通じての仲間作りを目的とする会です。上田 日差し主宰が平成十年に創刊し、ポエジーのある俳句を目指しています。

結社の名前「ランブル」はフランス語から命名、日本語で「琥珀」を意味しています。結社の本部は東京(世田谷)にあり、日本全国に18の支部があります。

毎月第一日曜日、午後1時より4時まで三篠公民館にて句会を開いています。その他、第3日曜日に公民館を出て、自然にふれあひながら俳句を作り、昼食を取った後に句会を持ちます。

去年は仙酔島に宿泊し、鞆の浦の鯛網漁の見学をしました。その他、世界無形文化遺産の壬生の花田植にも出かけました。10月は全国大会(一年に一度)が京都で開催されました。来年は東京の予定です。



福山鞆の浦での吟行句会

会員は二十代から八十代の男女18名の会員で、楽しく俳句作りに励んでいます。皆様も参加してみませんか？

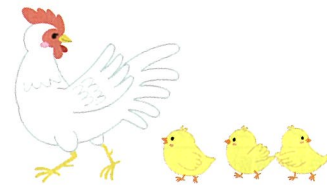
忘年会川柳(一月二六日)

トランプの 勝負は些事よ 次は勝つ
夫には 駆け付け警護の 妻の我

広島平和大通り吟(一月二日)

散る紅葉 ペンを走らす 一詩人
鐘一打 余韻残して 紅葉降る
遊歩道 あまた落葉の 色を踏む
落葉無心 石灯笼に 屯する
いくさ火を くぐりし 銀杏 黄葉す
赤と黄 競いし果の 落葉かな
黄に赤に 落葉時雨の 河畔かな
冬空へ 祈る寺院の 鐘の音

役職	部署名	氏名(町内会長等)
会長		水戸川 旭
副会長 理事	総務部長	桑原 量(竜王町町内会長)
	公衆衛生部部长	久保田 蓋世(三篠地区民児協会長)
	民生部部长	熊野 博(打越町町内会長)
	地域福祉推進委員	久保田 守(西区地域福祉推進委員)
	経理部部长	高津 明伸(横川商店街連合会会長)
	交通防犯部部长	松前 卓三
	ボランティアコーディネーター	若宮 登
	町内会長	寺岡 武(三篠町一丁目町内会長)
		原本 勝幸(楠木町一丁目町内会長)
		馬場 伸之(横川町一丁目町内会長)
		沖田 清輔(横川町二丁目町内会長)
		山口 孝(横川町三丁目町内会長)
		横山 卓二(横川新町町内会長)
		河野 通敏(スカイプラザ横川自治会長)
勝部 郁夫(中広町三丁目町内会長)		
登 勝捻(三滝町町内会長)		
石田 守(三滝本町二丁目町内会長)		
太田 博文(三滝観音台町内会長)		
森島 誠司(山手町町内会長)		
理事	防災部部长	沢井 昌一(三篠町二丁目町内会長)
	体育部部长	滝山 瑞枝
	子ども会育成部部长	中江 正彦
	青少年育成部部长	小田 房雄
	老人福祉部部长	向井 進
	女性部部长	高田 清子
	母子福祉部部长	室積 久代
	更生保護部部长	砂原 克規
	広報部部长	三好 康之
	小学校PTA会長	野上 光康
参与	大磯 弘志(三篠公民館館長)	
監事		高津 明伸
		馬場 伸之



表彰おめでとうございます

永年の社会福祉活動に対し、表彰を受けられました
 (社)中央共同募金会 会長表彰 水戸川 旭さん
 広島保護観察所 所長感謝状 水戸川 旭さん

編集後記

「三篠のふくし通算25号」は三篠地区社会福祉協議会会員の皆様の日常活動の一端を紹介する内容を中心に編集いたしました。

会員の皆様からの原稿や忌憚のないご意見、感想をお寄せ下さい。現在の広報委員は3名(三好・栗栖・森島)です

(広報部広報委員会 代表 三好康之)

